

Vol.73 「卒業式の歌」

多くの学校で卒業式が行われるこの季節になると、学生時代のことを思い出し、懐かしく思う人も多いのではないのでしょうか。今回は、全国の20歳以上の男女を対象に、大人になってから学生時代の卒業式を振り返って良い記念になったと思うことや、卒業式の歌で後世に残したい曲について調査しました。

調査概要

調査対象：全国の20歳以上の男女419人

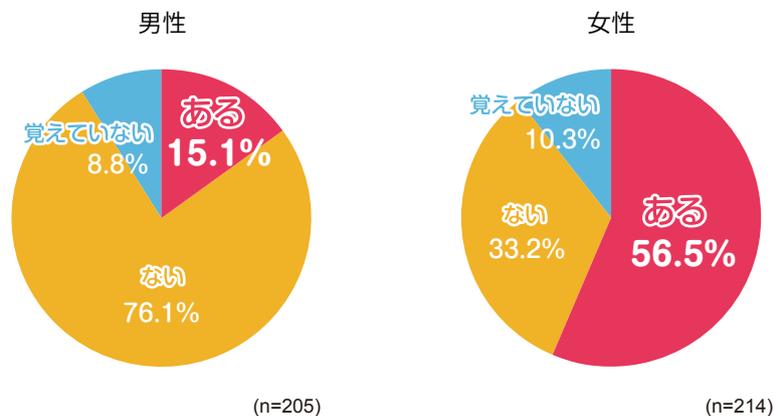
調査方法：インターネットリサーチ

実施時期：2012年1月



Q 卒業式で泣いた経験

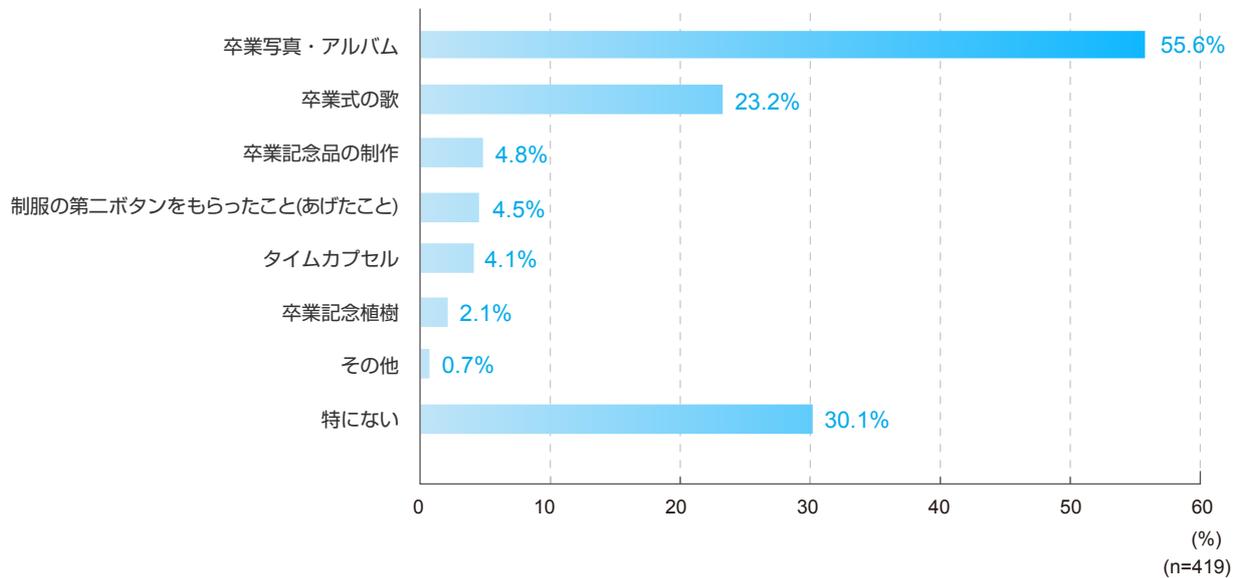
小学校・中学校・高校の卒業式で泣いた経験を、20歳以上の男女に聞いたところ、卒業式で泣いた経験が「ある」と回答した男性は15.1%、女性は56.5%となり、男性に比べ女性のほうが卒業式で泣いた経験が多いようです。泣いた理由としては、「友達や先生との別れが寂しかった」という声が多く聞かれました。



【図1】 あなたは学生時代(小中高校)の卒業式で泣いたことはありますか？(単数回答)

Q 卒業の良い記念になったと思うこと

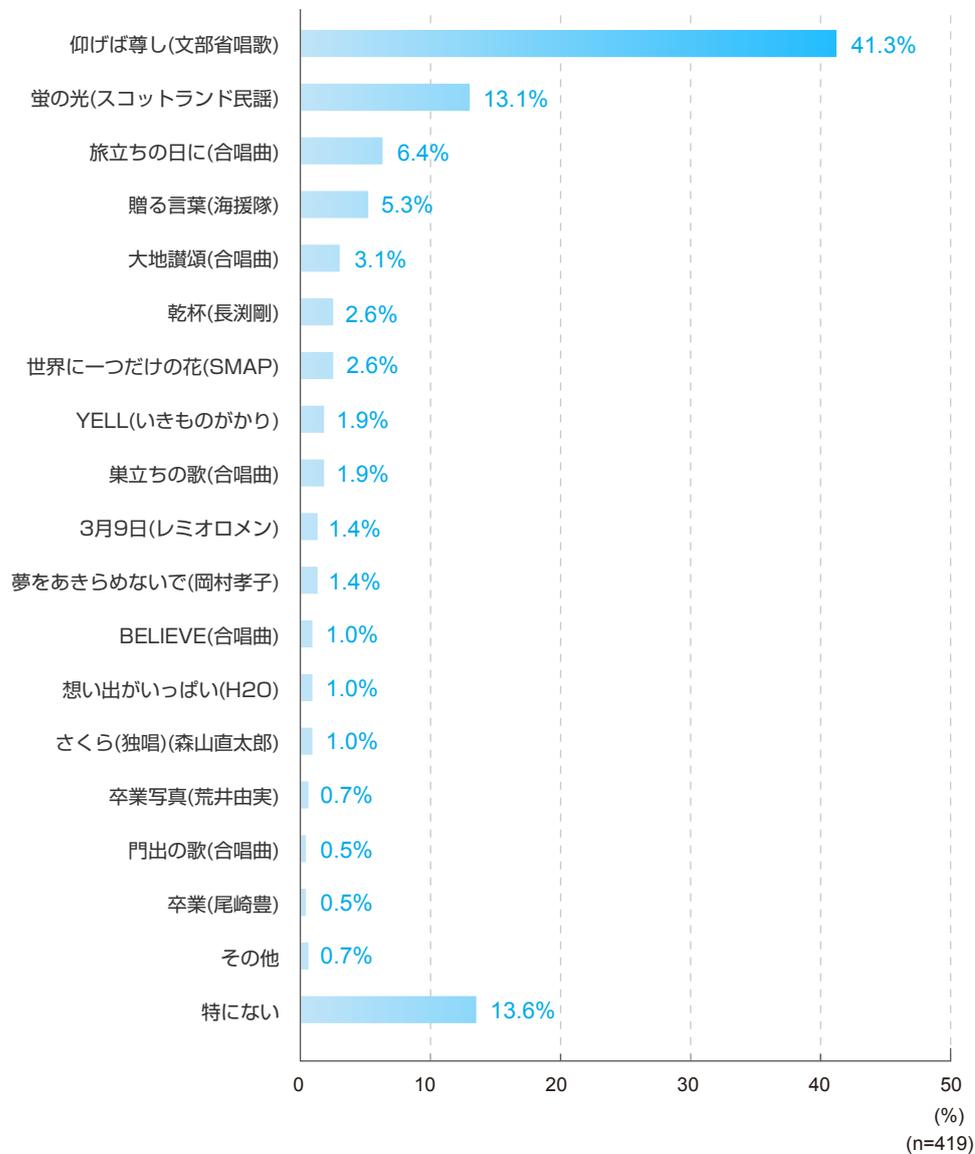
大人になって振り返って、卒業の良い記念になったと思うことは、「卒業写真・アルバム」が55.6%と最も多く、次いで「卒業式の歌」が23.2%、「卒業記念品の制作」4.8%、「制服の第二ボタンをもらったこと(あげたこと)」4.5%、「タイムカプセル」4.1%、「卒業記念植樹」2.1%という結果になりました。



【図2】 今振り返って、卒業の良い記念になったと思うこと何ですか？(複数回答)

Q 卒業式の歌で後世に残したい曲

卒業式の歌で、これからも後世に残したい曲は、「仰げば尊し」41.3%、「蛍の光」13.1%、「旅立ちの日に」6.4%、「贈る言葉」5.3%、「大地讃頌」3.1%が上位に選ばれています。また、近年流行った歌謡曲も少数ですが、挙げられていました。



【図3】 卒業式の歌で、これからも卒業式で歌い継いで欲しい曲は？ (単数回答)

 まとめ

卒業式の時期となり、今年も多くの学生が友人や先生と共に過ごした学び舎を巣立って行きます。

今回の調査では、全国の20歳以上の男女を対象に、小学校・中学校・高校の卒業式で泣いた経験を尋ねたところ、男性の15.1%、女性の56.5%が、学生時代に卒業式で友人や先生との別れが寂しくて泣いた経験があることがわかりました。また、学生時代を振り返って、卒業の良い記念になったと思うことは、「卒業写真・アルバム」といった当時を思い出す品が55.6%と最も多く、次いで「卒業式の歌」も23.2%の人が挙げていました。卒業式に皆で歌を歌ったことを4人に1人が良い記念になったと回答していることから、卒業式の歌は、式典の雰囲気を盛り上げ、思い出作りの一翼を担っているようです。

その卒業式の歌で後世に残したい曲は、「仰げば尊し」、「蛍の光」、「旅立ちの日に」、「大地讃頌」といった合唱曲の人气が高く、「贈る言葉」「乾杯」「世界に一つだけの花」という歌謡曲も広く歌われ、親しまれているようでした。

人生の節目となる卒業式。卒業式で歌った歌は、大人になってからも大切な思い出として心に残っているようです。

毎月最終
火曜日
更新

kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>